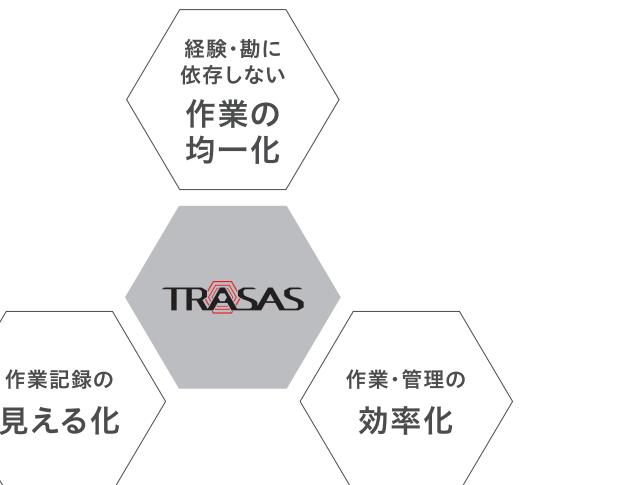


「作業トレーサビリティ」を、 素早くプロセスに組み込み、安全品質・生産性の 確保につなげます。

TRASAS(トレサス)は、
工具メーカーとしてのノウハウとIoT技術を融合した、
次世代作業トレーサビリティシステムです。
工具から取得した作業データを記録・管理することで、
最終製品の安全はもちろん、作業者や現場の安全、
さらには全社的な品質までを保証し、
企業価値を高めます。



3ステップの導入検討プロセス。

KTCだから提案できる課題解決への近道。

TRASAS Smart Fitting



作業現場を訪問し、業務の工程や作業を観察。さまざまな角度から調査・確認を行い、課題解決・生産性向上、作業トレーサビリティ導入に向けた課題や対策案を整理します。

検証項目

特注工具や省力化などを含めた工具の
安全性・有用性・操作性／作業品質／
作業記録の生産性



現場で確認できた課題や対策案について、最適な作業工具や作業手順の改善ポイント、作業トレーサビリティの運用方針などを検討します。

検証項目

最適な工具選定／既存の工具、ソフトウェアによる試用評価／業務改善後の管理業務の体感



現場で確認した内容について、リスク評価やコストについての評価を行ったうえで、スムーズな導入に向けたプランを策定します。

検証項目

課題解決プランの確認／費用対効果／既存システムとの連携／サービス導入ステップ／導入後のサポート体制

統合管理ソフトウェア TRASAS IM ～手順書作成・管理～

作業手順書と作業記録を連携し、構造化されたデータで管理。

紙による管理の課題を解消し、
作業トレーサビリティの運用をサポートします。

マスターデータと
作業手順書作成

作業指示(指図)

実績管理・進捗管理



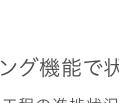
作業者用ソフトウェア TRASAS EM ～作業記録・管理～

IM側で作成された作業手順で徹底管理。

作業手順の順守と作業記録で、ミスのない標準化された作業が可能。



マスターデータで作業手順を正しく管理
作業、手順、工程それぞれのマスターデータを事前に作成。受注内容(オーダー)に合わせ、マスターを組み合わせて運用します。マスターを更新するだけで、すべての指示書に反映されるので、常に最新の手順で作業を進められます。



モニタリング機能で状況を把握
作業、手順、工程の進捗状況をリアルタイムでモニタリング。イレギュラーな作業の発生も即座に反映されるため早期の確認対策が可能になります。



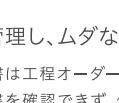
手順書に沿って正確な作業をサポート
作業時はデバイスに登録された手順書の内容を表示し、ミスのない作業を支援。規定通り作業が終了しなければ次の工程を表示せず、確実な作業を実現します。



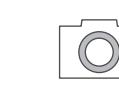
測定状況をリアルタイム表示
測定数値やレベルをリアルタイムで画面に表示。情報の見える化で、経験・勘に頼ることなく、正確に作業を進めることができます。音による警告／適正報知も行われるので、作業ミス発生を防ぎます。



資格に応じた作業の設定
資格マスターページでは作業員それぞれのスキルを登録でき、作業員のスキルの一覧化が可能に。さらに作業員のスキルに応じた作業を割り当てられ、作業ミスを防止できます。



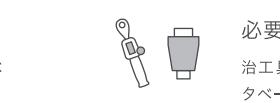
作業を管理し、ムダな作業を抑制
作業手順書は工程オーダーとして発行しない限り、作業者は手順書を確認できず、作業にとりかかれません。ムダな作業や不正な行為を防止し、計画手順に沿った正確な業務を実現します。



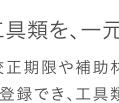
視覚的な補足情報も取り込み可能
作業手順書や作業記録には写真や映像も取り込み、視覚的にわかりやすい表現や記録の作成が可能です。



標準作業時間の表示で作業のリズム感を提示
熟練工の作業状況を数値化することで、各作業の標準作業時間を設定。作業手順書に表示することで、作業者のスキルアップや技能の均一化につながります。



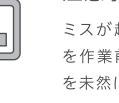
品質保証を向上させる編集記録設定
再測定や手入力による数値修正、使用工具情報など、すべての作業をタイムスタンプとともに自動で保存。作業個所などを併せて記録することで、自社の品質保証やエビデンスをしっかりと証明します。



必要な工具類を一元管理
治工具の校正期限や補助材料・消耗品の使用期限をデータベースに登録でき、工具類の一元管理が可能に。管理業務を効率化し、工具類の安全な状態での使用をサポートします。



ポカヨケ機能でミス防止
事前に設定された目標／上限／下限値を基準に測定結果を判定。合格条件を満たさなければ次の工程に進めないよう設定できます。



注意事項を表示し、ミスを防止
ミスが起こりやすい作業では、事前に登録した注意事項を作業前に表示。確認しなければ作業を始められず、ミスを未然に防ぎます。



作業結果を自動保存
測定結果をはじめ、工具のシリアルナンバーや呼称などの個体情報も同時に記録。トレーサビリティの向上に寄与します。



測定記録と工具の個体情報を一元管理
測定記録に加え、工具のシリアルナンバーや呼称などの個体情報も同時に記録。トレーサビリティの向上に寄与します。